

非侵襲性出生前遺伝学的検査（NIPT）を受けられる妊婦の皆さまへ

— 検査前後の妊婦健診および超音波検査について —

当院では、NIPT を希望される妊婦の皆さまに対し、**検査前後の妊婦健診および超音波検査を含む総合的な妊娠管理**を行っています。NIPT はあくまで「胎児の限られた染色体疾患を調べるスクリーニング検査」であり、妊娠経過の評価や胎児の発育確認は、通常の妊婦健診によって行われます。

1. 当院で行う妊婦健診の内容

- 問診・血圧・体重測定・尿検査（蛋白・糖など）
- 超音波検査（エコー）
 - 胎児心拍の確認、胎児発育の評価
 - 羊水量・胎盤位置の確認、妊娠週数に応じた形態評価
- 必要に応じて血液検査・追加検査
- 当院では妊娠 20 週頃まで健診を行い、その後分娩施設に紹介します。

2. NIPT 検査前の超音波検査について

- 妊娠週数の確認（NIPT は 10 週以降で実施）
- 胎児数の確認（単胎・双胎など）、胎児心拍の確認

これにより、NIPT の実施が可能かどうかを判断します。

3. NIPT 検査後の妊婦健診・超音波検査について

NIPT 検査後は遺伝カウンセリングを実施します。妊婦健診は引き続き継続します。

● 陽性の場合

- 基幹施設（新潟大学病院）での羊水染色体検査の実施となります。
- 構造評価のための胎児精密超音波検査を希望される場合も基幹施設に紹介します。

● 陰性の場合

- 妊婦健診および超音波検査は、通常のスケジュールで継続します。
- 構造評価のための胎児精密超音波検査を希望される場合は基幹施設に紹介します。

4. ご不明点・相談について

不安や疑問があればいつでもご相談ください。妊娠中の心身のサポートも含め、当院が継続して支援いたします。